

美々川 カヌーガイドライン



第二美々橋下流

北海道苫小牧市

連絡先について

【苫小牧市役所（土日祝の連絡先）】

0144-32-6111（代表）

- カヌーに関すること 維持課河川係
0144-32-6495（直通）
- 公園に関すること 緑地公園課公園維持係
0144-32-6509（直通）
- 環境に関すること 環境生活課自然保護担当
0144-32-6331（直通）

- 救急の問合せ先 苫小牧市消防署
0144-53-9119

たき火及び喫煙の禁止区域、期間の指定について
消防本部予防室 0144-84-5026

【関係団体】

- 自然に関すること
ウトナイ湖野生鳥獣保護センター 0144-58-2231
公益財団法人日本野鳥の会
ウトナイ湖サンクチュアリネイチャーセンター
0144-58-2505

- 水産資源に関すること
国立研究開発法人 水産研究・教育機構
水産資源研究所千歳さけます事業所
0123-23-2804

【観光案内】

- 苫小牧市役所（観光振興課） 0144-32-6448
- 苫小牧観光協会（観光案内所） 0144-34-2000
- アミューズメント北海道㈱ 0570-011-411
- Gateway Tours 090-9086-3604
- 自然体験工房 うえなえ村 090-8907-5227

カヌーに関係した団体などと連携しながら、より利用しやすいガイドラインを目指しています。
ご意見・ご要望などございましたら、下記までご連絡ください。

問合せ先 苫小牧市都市建設部維持課河川係

【所在地】 〒053-8722 苫小牧市旭町4丁目5番6号

【TEL】 0144-32-6495（直通）

【FAX】 0144-33-0905

【ホームページアドレス】

<https://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/shizen/kasen/bibigawa-guideline.html>

【メール】 tosi-iji@city.tomakomai.hokkaido.jp

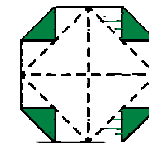
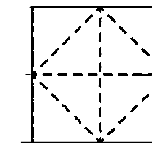
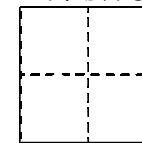
道の駅ウトナイ湖



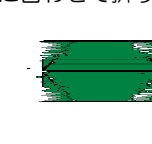
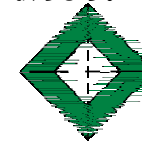
- 【所在地】 苫小牧市字植苗 156 番地の30
- 【電話番号】 (0144) 58-4137
- 【FAX】 (0144) 58-4100
- 【アドレス】 <http://www.michinoeki-utonaiko.com>
- 【開館時間】 9:00~18:00（3月~10月）
9:00~17:00（11月~2月）
休館日 年末年始（12月31日~1月2日）
臨時休刊 有り（道の駅情報確認）

おりがみでカヌーをつくろう

- ①半分に折り目をつけ、広げます。
- ②真ん中に合わせて折り目をつけ、広げます。
- ③4つ角を折り目に合わせて折ります。



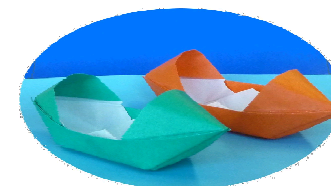
- ④折り目に合わせて折ります。
- ⑤裏返したら、真ん中に合わせて折ります。
- ⑥4つ角を真ん中の折り目に合わせて折ります。



- ⑦真ん中の折り目に合わせて折ります。
- ⑧反対側も同じようにして折ります。
- ⑨上下も真ん中の折り目に合わせて折ります。



⑩真ん中の部分を押しながらかみながらひっくり返し中を広げたら完成です。





美々川と施設の紹介



美々川及びウトナイ湖周辺の概要

美々川は、二級河川安平川水系勇払川の支川であり、千歳湖周辺から勇払川合流点までの延長14.2キロメートルで、北海道が管理する自然豊かな原始河川です。

下流には、ラムサール条約登録湿地のウトナイ湖があり、250種を超える野鳥が生息し、渡り鳥の中継地としても良好な自然環境が残されています。

また、道の駅や野生鳥獣保護センター、サンクチュアリネイチャーセンターなどが併設されており、全国から数多くの人々が訪れる観光スポットとなっています。

カヌー利用のとき気をつけること

- 川が増水した時や危険を感じた時、体調のすぐれない時等の無理な利用は、絶対に避けてください。
- 自分の能力に見合ったカヌーイングを心がけ、安全上できるだけ複数のカヌーで行動してください。
- カヌー利用者は、必ず救命胴衣を着用し、水温・気温に適した衣類導いて着用を心がけてください。
- 飲酒後は、カヌーに乗らないようにしましょう。
- 川で泳がないようにしましょう。
- 夜間の利用は、禁止します。
- 美々川タップコップ親水公園内のカヌーポート利用時には、入口の扉を必ず閉じてください。
- 利用時のケガや事故などについては、当事者の責任となります。十分注意して利用してください。



水難事故について

● 水難事故に遭遇した場合

事故が発生した場合は、ただちに人命の救助を行うとともに、必ず警察（110）、消防（119）、苫小牧市（0144-32-6111）等の関係機関に以下の要領で、分かっている項目から正確に連絡してください。

- ① 通報者の名前
- ② 場所はどこか
- ③ どのような事故か
- ④ けが人の数、けがの状況及び現在とっている措置

● 仲間が水中に転落した場合

仲間が水中に転落・漂流した場合は、ただちに次のことをしてください。

- ① 救命胴衣を着用していない場合には、早急に浮力を維持できる物品（浮き輪など）を投入してください。
- ② 周辺の地形を把握し、上陸可能な場合には、速やかに導いてください。

● 自分が水中に転落した場合

- ① 大きく深呼吸します。人はこのような場合、パニックに陥ってしまいます。
自分を冷静に見直すことが一番重要です。大きく深呼吸をすることで落ち着き、冷静になれます。
- ② 周辺の地形を把握し、上陸可能な場合には、速やかに陸地が上がってください。

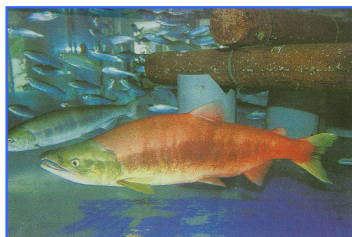
美々川の自然を守っていくために みなさんの協力が必要です。

- ゴミは必ず持ち帰り、きれいに川をつかいましょう。
- トイレなどは必ず事前に済ませておきましょう。
- 火気の使用、危険物の持ち込みはやめましょう。
特に、「たき火及び喫煙の禁止区域、期間の指定について（消防法第23条の規定）」につきましては、十分注意してください。（詳しくは、別紙の連絡先へお問合せください。）
- 市で整備したカヌーポート以外からの乗降は、自然破壊や地域住民の迷惑になりますのでやめましょう。
- 野生生物などを見かけた場合騒がず、接近しないで、ゆっくりと航行してください。写真撮影する場合フラッシュなどで、驚かせないように心がけてください。

また、野生生物にエサなどを与えないでください。

漁業関係者への配慮

- 漁業関係者に迷惑をかけるような行為は絶対に避けてください。（利用状況により利用できなくなる場合があります。）
- 美々川では6月10日から9月20日までの間、ベニザケを捕獲するウライが設置されています。
ウライについたら一度カヌーを陸にあげてウライを回避し、下流部から再度カヌーを川に下ろすようにしてください。
- 美々川は第二種区画漁業権が設定されており、鯉、わかさぎ及びえびを採捕すると罰則を適用される場合があります。
また、サケマス類は通年採捕禁止となっています。



ベニザケ



- ご不明な点がございましたら、別紙よりご連絡ください。